

留学生の皆さんがソウルで健康に
学生生活を過ごし、無事家族のもとに
帰れるようサポートします。
一緒に予防すると乗り越えることができます。



ソウル市 災害安全対策本部



**「留学生の皆さんがみんなと一緒に
安全に過ごせるよう
ソウル市・自治区・大学・地域社会が
ともにサポートします!」**



I · SEOUL · U
서울시립대학교

新型コロナウイルス感染症 予防行動の心得

疾病管理本部の対応マニュアル(2020.02.20.)



よく手を洗う&目・鼻・口を触るときは手を洗ってから!

▶ 流水に30秒以上、石けんでよく丁寧に手を洗う



咳は服の袖で&有症者との接触に注意!

▶ 咳が出るときは服の袖で口と鼻を覆う
▶ 発熱、咳などの呼吸器症状がある人との接触を避ける



マスク着用&公共の場への訪問を控える!

▶ お年寄り・妊婦・慢性疾患患者:外出の時に必須
▶ 発熱、咳などの呼吸器症状がある方:常に着用

お問い合わせ ☎ 1330 / 1345 / 120

※ 発熱、咳などの呼吸器上昇がある場合、大病院や救急室への訪問をお控えください。

※ 電話案内に従い選別診療所に訪問
(訪問する際にはマスク着用必須、マイカー利用勧告)

ソウル市「新型コロナウイルス感染症(COVID-19) 発生国からの入国留学生」予防行動の心得



1. 出国前

- ① 感染症が疑われる症状*が見られる場合は完治後に入国する。
*発熱・咳・息苦しいなどの症状
- ② 大学のお知らせ(授業開始日・遠隔授業・休学など大学の学事情報や登校禁止など)を確認し、所属の大学に入国情報(入国予定日、寮の利用など)を提供する。
- ③ ビザ発行の遅延や入国予定日未定などの事由が発生した場合、所属大学に休学可否を確認する。

2. 韓国入国時

- ① 新型コロナウイルス感染症の発生国から入国する留学生全員は、特別入国手続きに従って入国し、感染症が疑われる症状がないかを確認する。
※入国時、携帯電話を必ず持参してモバイル自己診断アプリを設置し、特別検疫申告書および健康状態質問書を提出する。
- ② 入国直後「新型コロナウイルス感染症発生国からの入国留学生案内センター」を訪問し、学校までのシャトルバスの支援助および学生生活の規則などの説明を受ける。
※場所(第1旅客ターミナル)1階のAとB到着ロビーの間 17番ブース
(第2旅客ターミナル)1階のAとB到着ロビーの間 3番ブース

3. 入国後~14日間

- ① 14日間登校禁止*、外出を自制する。
*寮または自宅で隔離し、他人との接触および外出を自制する。
- ② 電話モニタリング(1日2回)のために大学または保健当局から連絡があった場合、自分の症状を詳細に説明し、質問に答える。
モバイル「自己診断アプリ」にも毎日入力する。
*感染症が疑われる症状が見られた場合、直ちに保健当局(☎1339)またはソウル市案内センター(02-120)および大学に届け出る。
※外国語でのお問い合わせ ☎1330, 1345, 02-120

4. 14日間経過後

- ① 感染症が疑われる症状がないか最終的に確認した後、大学に必ず報告し、大学の指示に従って登校する。
- ② その後も「新型コロナウイルス感染症(COVID-19)予防行動の心得」を遵守する。